

〔資料提供〕

月 日	担当課	電話	担当者
令和 8 年 6 月 23 日 (火)	県立博物館	088-668-3636	内藤芳香 (自然担当・主任学芸員)

## 公開講演会

### 「標本から始まる植物の未来－集めて、守って、よみがえる！？－」

#### の開催について

#### 1. 概要

徳島県立博物館には約 21 万点の植物標本が収蔵されています。これらの標本の中には、100 年以上前に採集された植物や絶滅危惧種に指定されている植物、さらにはすでに絶滅してしまい、野外ではもう見ることのできない植物の標本も含まれています。これらの膨大な標本がどのように利用されているのか、貴重な植物を守るためにどのような活動が行われているのかを紹介します。

#### 2. 日時

令和 8 年 7 月 4 日 (土) 午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分まで

#### 3. 会場

徳島県立二十一世紀館 多目的活動室

#### 4. 講師

- ①徳島県立博物館 主任学芸員 内藤芳香 「植物標本ってなあに？」
- ②ウエットランド研究所 代表取締役 中村俊之 「身近な植物の保全」
- ③新潟大学 准教授 志賀隆 「植物標本に残されたタネは生きている！？」

#### 5. 主催

徳島県立博物館 (共催：新潟大学植物標本庫)  
JSPS 科研費助成事業 (24K00166)

#### 6. 定員

100 人 (申し込み不要、参加無料)

# 標本から始まる植物の未来 — 集めて、守って、よみがえる!?! —

日時 令和8年

7月4日(土)  
13:30 ~ 15:30

(開場 13:00)

会場

徳島県立二十一世紀館  
多目的活動室

徳島市八万町向寺山  
(徳島県文化の森総合公園)



交通案内

申し込み不要 (先着100名)  
参加無料

徳島県立博物館には約21万点の植物標本が収蔵されています。これらの標本の中には、100年以上前に採集された植物や絶滅危惧種に指定されている植物、さらにはすでに絶滅してしまい、野外ではもう見ることのできない植物の標本も含まれています。これらの膨大な標本がどのように利用されているのか、貴重な植物を守るためにどのような活動が行われているのかを紹介します。



## 1 植物標本ってなあに? 内藤 芳香 (徳島県立博物館 学芸員)

## 2 身近な植物の保全 中村 俊之 (ウエットランド研究所 代表取締役)

## 3 植物標本に残されたタネは 生きている!?! 志賀 隆 (新潟大学 准教授)

[主催・お問い合わせ] 徳島県立博物館 TEL: 088-668-3636 <https://museum.bunmori.tokushima.jp>

[共催] 新潟大学植物標本庫 JSPS 科研費助成事業 (24K00166)